

## 安全第一で、海岸保全の一翼を



竹下和成 所長

駿河海岸では、沿岸漂砂量の減少など海岸浸食が進んでいるため、直轄海岸保全施設の整備を進めている。全延長は、焼津市田尻北地先から牧之原市細江地先の延長12・1キロ。焼津市一色地区の焼津工区では、南海トラフ巨大地震による津波に備え粘り強い構造の海岸堤防を整備するため、既存堤防の天端厚10センチを保護工で50センチに、裏法厚15センチを被覆工で50センチに、そして基礎工部分も高さ60センチ70センチ幅40センチ70センチを裏法尻部保護工で高さ100センチ、幅225センチ、延長200メートルの補強工事が進む。進捗率は現在約30%。基礎部は、プレキャストを採用。法面



部は当初コンクリートの現場打ちを計画したが、現場形状から斜面部への型枠施工の難しさや現場打設では表面部に気泡が生じやすいなどの点を発注者側と協議し、法面部2メートル以上という制約をクリアするプレキャストを採用。現作業は、津波などの発生時に影響が出やすい基礎部を大きく壊れにくくするコンクリート打設が進む。また、堤防の陸側に盛土を施し津波が乗り越えても粘り強く耐えられるよう静岡独自の対策も施される。現場は、海岸沿いで遊歩道の利用者も多いため、LED照明、ウエブカメラを設置し、リアルタイムで周囲の様子や現場状況などが把握できる。「今後は、天端部分の作業が中心。遊歩道を陸側に仮設し利用される方のご迷惑にならないよう安全第一で、海岸保全の一翼を担いたい」と所長は語る。



株式会社 エコワーク

代表取締役社長 大河原 高 広

島 田 市 中 溝 町 1 7 0 3  
TEL(0547)37-3194(代) FAX(0547)37-4682

### 【工事概要】

- 発注者／国土交通省静岡河川事務所
- 場 所／静岡県焼津市一色
- 工 期／2018年8月14日～2019年2月28日
- 概 要／天端保護工、裏法被覆工、裏法尻部保護工、盛土